

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄の自立支援に関して、スタッフの意識が低いと感じますので今後は、内部研修を行い、入居者様一人ひとりにあった排泄の自立支援を行って行きます。	入居者様が少しでも不快な思いをさせないように、一人ひとりにあった排泄パターンを把握すると共にスタッフ間の排泄の自立支援について内部研修を行い、意識を高めて行きたい。	入居者様の排泄パターンを把握し、ゆっくりと時間をかけ、少しでも不快な思いをされない様に解決策を検討するにあたり、まずは職員の意識を高めて行くために内部研修を行います。	12 ヶ月
2	33	西海市には夜間救急の受け入れ態勢が整っておらず、当ホームには、看護師がいない事もあり、看取りができませんが、終末期に向けた心構えとしまして、早い段階からご本人、ご家族より今後の希望を聞き取りのできる体制を整えて行きたいと考えています。	終末期の対応にあたりまして、ご本人の希望、想いを聞き取り、今後のケアに努めて行きたい。	ご本人の想い、希望の把握に際し、聞く姿勢を職員が持てるように、“死生観”に関する研修を行ってからゆっくりと過ごせる時間に何気ない世間話の中で聞き取りができる機会を作っていく予定にしています。	12 ヶ月
3	49	入居者様の外出支援をもっとより良く、ご家族様のご協力頂きながら楽しい思い出を作ってもらえるように今後外出を増やしていく方法を検討していく予定です。	ご家族様のご協力されやすいように、今まで以上に外出計画を立て入居者様と共に、楽しい思い出をたくさん作ってもらいたいと思っており、今後外出ボランティアやガイドヘルパーの導入も視野に入れ、より良い外出支援を行って行きたい。	年間計画を立て、ご家族様にもご協力頂きやすいようにアンケートを行い、今後外出ボランティアやガイドヘルパーの導入にあたり、社会福祉協議会とのネットワークを活用し、内部研修も行き、外出を増やしていく方法の検討を行って行く予定としています。	12 ヶ月
4	2	グループホームという施設をもっと地域の方に馴染みのあるホームとして普段の生活の中で気軽に有効活用して頂きたいと考えてます。	ホームが子供110番を設置していることで小学生がトイレを気軽に利用して頂いてる事もあり、今後は体験学習の場として受け入れなども検討して行きたいと考えています。	職員会議で体験学習の受け入れの会議を行い、社会福祉協議会とのネットワークを活用し、内部研修を行います。その後、マニュアルを制作し、受け入れ態勢を整えます。それと同時に、学校行事にも積極的に参加していく予定としています。	12 ヶ月
5					ヶ月

